

私達が住む地域の皆様へ、新しい機器での白内障手術を オロロンラインからお届けします







北海道3施設のみの導入 ※2020年11月現在

■ 精度の高い白内障手術を可能にする最新デバイス。

ORA・V-Lynkを使用して白内障手術を受けられる施設は、

北海道では、大学病院・総合病院を含め、<u>当院を含めて僅か</u>

4施設のみです。国内でも45施設ほど(令和2年11月時点)







一老眼も改善させる多焦点眼内レンズと白内障手術一

遠近両用の多焦点レンズの持つ特徴を最大限引き出し、 白内障治療と同時に<u>遠・中・近の裸眼視力を向上</u>させ、 <u>術後の眼鏡依存を減らす</u>事が期待されます。紫照度の失ガネ無Lの生活を 概能する手柄ではありません



「従来」の白内障手術

術前の検査のみで術後の度数を予測

あくまで予測なので・・

術後の度数ズレが完全に予測できなかった

予測が外れ、術後の裸眼視力が低くなる事も

-ORA · V-Lynk-

術中にもリアルタイムな度数の検査を行える



結果を全世界150万眼のデータベースと照合



最新AIシステムが最適なレンズを瞬時に決定

術後屈折度数の精度が向上

*ORAV-I vnkは通常の保険診療の手術ではなく、多生点レンズを用いた選定療養の手術で使用される機器で





多焦点・単焦点手術に 関わらず、全例で使用。 白内障手術の精度を 高めます。

ARGOS® は術後屈折精度を 向上させるために区分屈折率を 用いたセグメント方式で眼軸長 を計測します。

これにより、精度の高い眼軸長 データの計測が可能になり、 さらなる術後屈折精度の向上が 期待されます。

私たちの住むオロロンライン地域は、 新しい機器を駆使して手術をしたい

全道5台目導入のARGOS

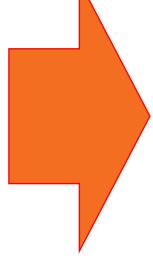
well-focused, particularly

as these are used fo





Instruct the patient to ook into the red fixation ight. The measuremen

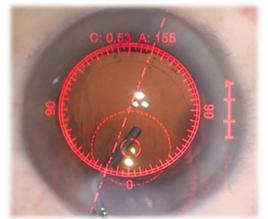




全道4台目導入のORA・V-lynk

Surgeon





最新の術前検査機器 にて情報を記録

術中リアルタイム計測 AIで膨大なデータベースと照合

デジタルガイド下での 眼内レンズ固定位置調整



